

各 位

令和 7 年 8 月 29 日
日本原子力研究開発機構
敦 賀 事 業 本 部

高速増殖原型炉もんじゅのしゃへい体等取出し作業の現況について

平素、当機構の業務運営に関しまして、御理解、御支援を賜り、誠にありがとうございます。

高速増殖原型炉もんじゅにおいて、本年 3 月、燃料交換装置の作動試験中にしゃへい体を離すことができなくなる事象を確認し、その後、発生要因を特定するため、5 月 22 日より燃料交換装置本体の調査、分解点検を行ってまいりました。

その結果、しゃへい体等を掴んで離すために動く金属の部品同士が狭い空間の中で擦れ合う動作を繰り返し行うことにより、摺動傷が発生することで動作時の抵抗が増加したためであると特定いたしました。

現在、対策を施した交換部品の手配を含む再発防止策を進めているところであり、その後に実施予定の燃料交換装置の作動試験や、定期事業者検査を経た上で、本年（2025 年）11 月頃の作業再開を目指しているところです。

今後の工程につきましては、上記対策の進捗も踏まえて精査してまいります。令和 8 年度（2026 年度）のしゃへい体等取出し作業完了時期は、現時点で半年程度遅延することが見込まれるものの、ナトリウムの抜出し・搬出も含め、令和 13 年度（2031 年度）の第 2 段階終了時期や、廃止措置計画全体への影響はないものと考えております。

本日夕方、上記内容について文部科学省より、福井県、敦賀市へご説明いたしました。

敦賀地区の廃止措置の実施にあたっては、引き続き、安全確保を最優先に、立地地域並びに国民の皆さまのご理解を得ながら、着実に進めてまいります。

以 上

問合せ先：
敦賀事業本部 地域共生・広報課
電話番号 0770-21-5026